

- ・日 時：平成 23 年 8 月 3 日(水) 14:00～17:30
- ・場 所：JGS 会館 地階 B 会議室
- ・出席者：國生，東畑，佐伯，内藤，太田，岸田，小椋，菊池，佐藤，高橋，重村，佐々木，伊藤，  
吉嶺，宮田，清木 (西村代理)，沓澤，末岡，青木(事務局)
- ・欠席者：金尾，赤木，石原，松島，若井，橘，後藤，荏本，竹山，王

1. 前回議事録等の確認 (6/13) 【別紙－1】

→承認された

2. 今期の体制 (変更について)

評議員の交代 (8/1 付け)

前田 宏 氏 (東京都港湾局) ⇒石山 明久 氏 (同)

→承認された

3. 最近のスケジュール

第 46 回地盤工学研究発表会 (神戸) : 平成 23 年 7 月 5 日 (水) ～7 日(木)

第 1 回評議員会 : 平成 23 年 10 月 日 ( )

Geo Kanto (山梨) : 平成 23 年 11 月 10 日 (木) ～11 日 (金)

4. 本部からの連絡・検討依頼事項

(1) 本部支部活動活性化委員会－事前アンケートについて 【別紙－2】【参考資料－1】

→菊池幹事長から説明があった。

→ダイバーシティに関連した会費の減免：既に 100 名弱から申し出があった

内訳は①若手が半分，②男女共同参画が十数名，③障害者が二十数名，④出産育児休暇が 1 名。  
(金額にして 50 万分程度)

→会費が少なければ，学生会員→正会員になってもよいと考えている人が学生会員の 1/3 ぐらい  
なので，今回の会費の減免により，正会員数の増加が期待される。

教員の勧めによって入会しているので，継続も勧めしてほしい。

5. 支部からの周知・連絡・検討事項

(1) 東日本大震災における災害対応の感謝状贈呈 (関東地方整備局) 【別紙－3】

→東畑副支部長が出席。協定に基づいた活動 (安田先生らの潮来での調査等) が対象か？

(2) H23 年度予算執行状況 (6 月末現在) 【別紙－4】

6. 開催結果，進捗状況の報告

(1) 「関東の地盤」増刷のご案内 【別紙－5】

(2) 「東日本大震災における千葉県内の公共施設被害の現地視察のご案内」と申込み締切り 【別紙－6】

(3) 「(仮称) 浦安市における液状化対策技術検討調査委員会」委員公募のお知らせ 【別紙－7】

(4) 「造成宅地の耐震対策に関する研究委員会」委員追加公募のお知らせ 【別紙－8】

(5) 「各種土木構造物の施工段階・施工不良を可視化した研修施設および少林山地すべり (概成) の現場  
見学会」のご案内 【別紙－9】

(6) 関東支部ニューズレターNo. 24 7 月発行

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

(1) 会員サービス G **【別紙-10】**

→BCPの委員会の話題でアフター5談話会を実施してよいか。 ←了承。

→シニア会員に協力いただく催し(2)については、まずは若手から質問を受けて、それを、登録いただいたシニア会員に答えていただき、その中で面白いトピックについて、アフター5談話会で講演いただくなどすることを想定。 ←進めて下さい。

→現時点で受け入れ先として有志のグループ(30名程度のシニア会員)がある。

学会として活動するためには、オープンな会(公募)にしたほうがよいかもしいないが、活動しにくくなるかもしれない。

→関東地質業協会も協力できる。

→問答の公開については要検討(単なるアドバイス・経験談で、責任は取れないので)。

→(6)については、小学5年生を対象に防災に関する授業が始まるので、よいタイミング。教科書的なものが学会として出来るとよい。本部でもそのような話もある(絵本の出版等)。

→本部での動きを確認。支部でやるべきか?企画総務Gで相談。

(2) 茨城県 G

(3) 栃木県 G **【別紙-11】**

→新任委員 ←了承。

→勉強会に本部講習会コンテンツを活用 ←了承。本部とうまく調整してください。

(4) 群馬県 G **【別紙-12】**

(5) 山梨県 G

(6) 千葉県 G **【別紙-13】**

→新任委員 ←了承。

(7) 埼玉県 G

(8) 神奈川県 G **【別紙-14】**

(9) 研究委員会 G **【別紙-15】**

→研究委員会グループの内規の改定(受託研究等に関連した特別委員会について追記)

→特別委員会とその他の委員会との区別を明確にし、第1条の趣旨から外れないことを示すよう、文言を微修正。 ←了承。

→出版物の販売価格に関する内規の改定 ←了承。

→書籍の儲けを委員会活動費にしてよいか。地盤DBの作成には経費がかかる。 ←了承。

→基金化して(10周年と同じように。執行計画も付けて、本部に承認依頼)、年度をまたいで使えるようにしたらよい。

→造成宅地委員会の相談窓口開設の提案について。 ←了承。

→費用のうち日当は支部が負担する。交通費は負担してもらう。

→自治体と要相談だが(浦安市とよく相談すること)、自治会単位ぐらいでやるのがよいのではないか。

(10) 支部発表会 G **【別紙-16】**

→論文受付ウェブシステム導入による予算増額(40万。参加費徴収は別) ←了承。

→今年度の企画について。 ←了承。

→来年度以降の企画について。 ←了承。

→参加者を増やすために、四国支部のように(参考資料-1の9頁)、国交省入札における支部表彰の活用を参考にしようか。

→9月に支部発表会Gの下にWGを作り、進め方を話し合う(各県グループからも出席いただいて)。

(11) 企画総務 G **【別紙-17】**

8. その他

(1) 退会届

- |                 |       |    |                   |
|-----------------|-------|----|-------------------|
| ・東電設計(株)        | H23.3 | 4級 | 経費削減のため           |
| ・(株)総合技術コンサルタント | H23.6 | 4級 | 経費見直しのため          |
| ・(株)ジオ・エンジニアリング | H23.3 |    |                   |
| ・東電工業(株)        | H23.5 | 4級 | 都合により             |
| ・東京電力(株)技術開発研究所 | H23.3 | 4級 | 会社方針による学協会活動休止のため |
| ・(株)環境化学研究所     | H23.5 | 4級 | 都合により             |
| ・(株)精研東京支店      | H23.5 | 4級 | 諸経費の見直しによる        |

(2) 会長特別委員会（地震の提言）についての紹介が，末岡様よりなされた。  
提言書を1,000円で販売するので，是非購入ください（寄付や英訳作成の補助含む）。

(3) 次回 第3回運営委員会予定日 平成23年10月13日（木）14：00～17：00  
第1回評議員会 平成23年10月27日（木） 15：00～  
(10月上旬，第1回評議員会は10月下旬)

以上